

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

## 【看護学部 看護学科】

1

- (1) 書名 わたしのココロはわたしのもの：不登校って言わないで
- (2) 著者名 ぷるすあるは
- (3) 出版社名 ゆまに書房
- (4) 配架場所 5階こども図書館
- (5) 請求記号 E (資料ID 04023773)
- (6) 推薦コメント

小学校高学年の主人公ミク。学校ではいつも、みんなから浮かないように気遣いながら過ごしていますが、ある日、学校に行けなくなってしまいます。

不登校になった子どもの気持ちが描かれており、巻末には医師による解説があります。

子どもにかかわる全ての方におすすめできる本です

2

入荷しました

- (1) 書名 白い航跡 (上・下)
- (2) 著者名 吉村昭
- (3) 出版社名 講談社 (講談社文庫)
- (4) 配架場所 5階開架ポピュラーライブラリー
- (5) 請求記号 BK (資料ID 137002/13700710)
- (6) 推薦コメント

東京慈恵会医科大学の創設者であり、脚気を根絶する礎を築いた医師で、生化学者として有名な高木兼寛博士はナイチンゲール方式の看護学校を日本で初めて創設した人物でもある。脚気に関する研究をどのようにしたか、日本に看護教育をどのように導入したかを知ることができる一冊です。

3

- (1) 書名 朽ちていった命：被爆治療 83 日間の記録
- (2) 著者名 NHK 東海村臨界事故取材班
- (3) 出版社名 新潮社
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 493.19/N69 (資料ID 13444145)
- (6) 推薦コメント

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

1999年9月に茨城県東海村で起きた臨海事故。「生命の設計図」である染色体が砕け散り、細胞の再生ができず次第に朽ちていく身体。事故当初から前例のない治療に関わった医師、看護師の苦悩、患者、家族の様子をまとめたドキュメントである。自分たちに何ができるのかを考えながら読んでほしい1冊である。

#### 4

- (1) 書名 子どもの貧困連鎖
- (2) 著者名 保坂渉、池谷孝司
- (3) 出版社名 新潮社(新潮文庫)
- (4) 配架場所 6階開架閲覧室
- (5) 請求記号 369.4/H91 (資料ID 13619000)
- (6) 推薦コメント

日本の子どもに貧困があるとは思わない人が多い。しかし、その貧困はひどくなり、悪循環している。その現状を知ってほしいと思う。

内容は、公衆トイレで寝泊まりする女子高生。朝食を求め保健室に列をなす小学生。車上生活を送る保育園児……。日本の子どもの6人に1人が貧困状態にある。親に経済力が無ければ子の人生はスタートラインから差が付く。蟻地獄のように抜け出せない貧困の連鎖。苦しみの中、脳裏によぎる死の一文字――。現代社会に隠された真実を暴く衝撃のノンフィクション。

#### 5

入荷しました

- (1) 書名 さよならの力(大人の流儀 7)
- (2) 著者名 伊集院静
- (3) 出版社名 講談社
- (4) 配架場所 7階開架閲覧室
- (5) 請求記号 914.6/I29/007 (資料ID 13700699)
- (6) 推薦コメント

別れや離別は辛くさみしいことですが別の力を授けてくれる……。伊集院静が独自の視点で書き綴ったエッセイ集です。

この本を推薦する理由は、皆さんに「こんなふうに見える人もいるんだな」「大人ってこんなふうを考えているんだな」と考えるきっかけとなることを期待しているからです。素敵なお大人を目指す大学生だからこそ、自分を投影して読んでほしい。

※本学図書館で所蔵している本は書名に赤線を引いています。資料ID番号で検索すると利用状況がわかります。

でもらいたいです。